

2020年8月3日

2020年ロードナショナルチーム派遣選考基準

公益財団法人日本自転車競技連盟ロード委員会

ロードナショナルチーム派遣選手は、強化指定選手の中から以下の基準を基に JCF ロード強化コーチ（以下「強化コーチ」と表記）が選考し、ロード委員会・選手強化本部会の承認により決定する。

但し、それぞれの大会の参加目的に沿った実力が伴った選手であることが派遣の前提なので、本基準は参加枠一杯の人数を派遣することを保証するものではない。

1. 2020年ロード世界選手権大会選考基準

<エリート男子>

コロナ禍の影響により、選考基準決定日時点の最新の UCI 世界個人ランキング（2020年3月17日時点ランキング）にて、そのポイントランキングの対象となる期間の成績により、以下の①から③に該当する10名程度の候補を選考、さらに国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

- ① UCI ワールドツアーのワンデーレースにて10位以内入賞選手、UCI ワールド・ツアーステージレースにて総合20位以内に入賞した選手
- ② UCI ワールドツアー・欧州ツアー獲得ポイント上位者
- ③ UCI 世界個人ランキング上位者（ただし欧州ツアー獲得ポイントは配点の3倍の評価を与える）
- ④ ロード委員会からの推薦者

<U23男子>

コロナ禍の影響により、選考基準決定日時点の最新の UCI 世界個人ランキング（2020年3月17日時点ランキング）にて、そのポイントランキングの対象となる期間の成績により、以下の①から③に該当する10名程度の候補を選考、さらに国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

- ① 欧州で行われる UCI U23 ネイションズカップポイント獲得者
- ② UCI ワールドツアー・欧州ツアー獲得ポイント上位者
- ③ UCI U23 ネイションズカップポイント獲得時の貢献度（アジア選手権大会を含む）、国際大会、国外大会、国内大会、強化合宿の成績・評価を基に選出された、ロード委員会からの推薦者
- ④ 上記以外のロード委員会からの推薦者

<エリート男子・U23男子TT>

国別参加枠決定次第、アジア選手権個人ロードタイムトライアル、全日本選手権ロードタイムトライアル、他のロードタイムトライアル公式大会の記録及び（強化合宿がある場合は）強化合宿を基に代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

(選考目安)

- ・アジア選手権個人 TT に優勝し、かつ世界選手権にて各クラス出走数の上位半数以内の成績が見込める状態にある事。

<エリート女子・U23 女子>

2019 年、2020 年に下記の①～③の順に UCI ポイントを獲得した者を上位とし、ランキング上位 8 名から、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。なお、コロナ禍の影響により、選考基準決定日時点の最新の UCI 世界個人ランキングの日付（2020 年 3 月 17 日）までに獲得された UCI ポイントを対象とする。

- ① ワールドツアー
- ② ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアで開催される UCI1.1、2.1、1.2、2.2
- ③ ②以外の国で開催される UCI レース。但しポイント取得の難易度を考慮し、U23 女子アジア選手権と U23 女子全日本選手権のポイントは 1/3 に減じて集計する。

<女子TT>

2019年、2020年のロードタイムトライアル公式大会の記録及び（強化合宿がある場合は）強化合宿を基に、代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<ジュニア男子・ジュニア女子>

2019年、2020年の強化合宿での走り、ヨーロッパでのレース成績を参考に、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

2. 2020 年世界選手権以外の国際大会選考基準

<エリート男子>

世界選手権以外のナショナルチーム派遣については、概ね選考前 1 年間の成績により、以下の①から⑤の該当者から補欠を含めた人数の候補を選考し、その中から代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コース特性、戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

- ① UCI ワールドツアー以上のワンデーレースにて 10 位以内入賞選手、UCI ワールド・ツアーステージレースにて総合 10 位以内に入賞した選手
- ② UCI ワールドツアー獲得ポイント上位者
- ③ 世界個人ランキング上位者（但し欧州ツアー獲得ポイントは配点の 3 倍の評価を与える）

- ④ 国際大会、国内大会、強化合宿の成績上位者
- ⑤ 強化コーチがその将来性をあると認めた者

<U23 男子>

一年以内の国際大会、国内外の大会の成績を参考に、代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<エリート女子・U23 女子>

2019、2020年国際大会、強化合宿参加の成績を参考に、チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コース特性、戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<ジュニア男子・ジュニア女子>

ジュニアネイションズカップ、強化合宿、2019年、2020年国際大会の成績を参考に、代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

3. 選考除外

以下の選手は上記選考から除外する。

- (1) 連盟・強化コーチの強化の方針や指示に従わない等、チーム行動に対し不適格と見なされる者
- (2) 強化活動に対し理由なき不参加や連絡が無い等、強化指定選手として参加態度が不適格と見なされる者
- (3) アンチ・ドーピング規程に従わない者
- (4) 代表として不適格な言動・態度が認められる者
- (5) 提出した誓約書の内容を遵守しない者
- (6) 強化指定および強化育成指定を解除された者
- (7) 競技活動を辞めたと見なされる者（期待された競技力を維持出来ない場合を含む）